保健学科放射線技術科学専攻カリキュラムマップ

科目区分 凡例

示)

基幹教育必修 専攻必修 専攻選択 医療系基礎 卒業研究 (再掲は薄色表 基幹教育必修 専攻必修 専攻選択 卒業研究 医療系基礎

> 選択科目 医療系基礎

	学年 学修目標 診療放射線技師としての基本的な実践能力を身に付	1年生 前期 春学期	夏学期	後期 秋学期 冬学期	2年生 前期 春学期	夏学期	後期秋学期	冬学期	3年生 前期 春学期	夏学期	後期秋学期	冬学期	4年生 前期 春学期 臨地実習	夏学期	後期秋学期	冬学期
	ける 診療放射線技師の責任及び業務の範囲を理解し、感 染管理及び医療安全に配慮して、造影剤の投与など 適切に検査に伴う行為ができる 施設における放射線部門の運営に関する知識もち、											医療安全学Ⅱ	インフォームドコンセ	ント		
D. 実践	問題点の分析を行うことができる 医療チームの一員として責任と自覚をもつ。												-			
	被験者及び患者への適切な対応ができる。 造影剤の投与に伴う危険因子を認識し、特にアナ フィラキシーなど重篤な合併症の発生時に適切に対										放射線画像技術	析学実習 臨床解剖薬理学				
	処できる 科学的知識や方法論の体系的な理解に基づき、論理					基礎医療統計								~ 本業研究	7	
	的に思考し、研究課題を解決することができる。 各種医用画像の処理技術を理解して分析できる。									医用画像情報学実習	医用画像評	価学				
C-1. 適用・分析	放射線治療計画を立案し、その結果を分析し解釈できる。										放射線治療技					
	各種画像診断・核医学検査の結果を分析し解釈できる。						臨床イメージング				核医学検査					
	造影剤の血管内投与や下部消化管の検査に対応し て、病態、解剖及び薬理について、系統立てて理解											実践画像技術学				
	して、説明できる。 放射線などの安全な取扱いとその関係法規及び保健 医療領域における安全管理の知識や技術について理 解して、説明できる。										医療安全学丨					
	画像解析、評価、処理及び医療情報システムについて理解して、説明できる。						コンピュータプログラミング入門	医甲面伤峡积尚且		医甲面伤棒把党中羽						
	医用画像の成り立ちに必要な画像情報の理論を理解						医用画像情報学 I			医用画像情報学実習	画像解剖	学				
	区用画家の成り立らに必要な画家情報の理論を理解 して、説明できる。										医用光学医用画像評	· 価学				
	放射線治療の原理及び治療装置の構成、動作原理及び保守管理法を理解し、放射線治療に必要な知識・						放射線流	療計測学		核医学機器学 原技術学 I	放射線腫乳	흥学				
	技術及び治療計画について理解して、説明できる。						放射線診断機器学I	放射線診断機器学Ⅱ	X線CT画像技術学	放射線計測学実験 医用画像情報学実習						
							放射化学			放射線画像技術学実習						
	各種画像診断・核医学検査における装置の構成、動作原理及び保守管理法を理解し、撮影・撮像に必要な知識・技術について理解して、説明できる。									像技術学 I 像技術学 II						
									MR画像 核医学植	象技術学検査学 I						
	保健・医療・福祉における放射線の安全な利用と患					放射線医学技術学概論	放射線管理学Ⅱ	放射線管理学 I	画像解剖学演習 I 放射線管理学実験	画像解剖学演習Ⅱ						
	者接遇に必要な基礎知識について理解して、説明できる。 ************************************				放射線 公衆衛生学	生物学 口腔保健学			放射線治療技術学I	放射線治療技術学Ⅱ						
	地域社会における公衆衛生について理解して、説明できる。	放射線技術	お学 な問し	放射線技術科学入門Ⅱ	看護学概論 物理数学 I	物理数学Ⅱ	而偽魚	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	放射化学実験							
		ניון אַנאָּוּוּ נַ נּאָנוּ	1445-7(I) I	וו די		物理学		物理学	ガスオリ10 丁 天 MJ大							
B. 知識・	保健・医療・福祉における理工学及び情報科学の基 礎知識について理解して、説明できる				放射線計測学 放射線生物学		放射線治療計測学医用電子工学									
理解						·工学入門 放射線医学技術学概論		·子工学実験								
					物理数学 Ⅲ 人体の構造	口腔保健学 造と機能 I	臨床	E学論I								
	人体の構造と機能及び疾病について系統立てて理解					告と機能Ⅱ 造と機能Ⅲ 造と機能Ⅲ		学論II 学識II 学概論								
	して、説明できる。				生化学	C 10X HE III	医学総論	医学総論Ⅱ								
	A-3. (異文化理解・表現) アジアをはじめとする異		第一外国語	第一外国語第一外国語	病原	[体学	病理学 国際保健と医療	国際保健と医療								
	文化に関心を持ち、国際化及び情報化社会に対応することができる。	第二外国語	第二外国語	第二外国語第二外国語												
				文系ディシブリン科目 文系ディシブリン科目 理系ディシブリン科目 理系ディシブリン科目	高年次基幹教育科目	高年次基幹教育科目										
	A-2. (協働) 多様な知の交流を行い、他者と協働し 問題解決にあたることができる。		健康・スポーツ科目	健康・スポーツ科目 コミュニケーション論												
A. 主体的な学 び・協働		総合科目	総合科目	総合科目									インフォーム	トコンセント		
		文系ディシブリン科目		文系ディシブリン科目												
	A-1. (主体的な学び)深い専門的知識と豊かな教養、幅広い人間性、高い倫理観を基盤として、生命の尊厳や人への理解を深め、自ら問題を見出し、科	健康・スポーツ科目		理系ディシブリン科目												
	学的・論理的・創造的・批判的に吟味・検討することができる。	総合科目														
		サイバーセキュリティ科目	五 24 #0	7.1. 24 HD	± 24 +n	五 24 110	T.I. 224 HD	<i>₹</i> 224.#□	± ₩ #0	<u> </u>	7.1.244 #10	<i>A</i> 24.40	± 24 HD	卒業研究		<i>₹</i> 2 24 H□
	学作	春学期 前期 1年生	夏学期	秋学期 冬学期 後期	春学期 前期 2年生	夏学期	後期	冬学期	春学期 前期 3年生	夏学期	後期	冬学期 	春学期 前期 4年生	夏学期	後期	冬学期
	学士課程の時期区分	+ + 工	「導入・	基礎」期				「発力	基」期					「統合・実		
,	アセスメント・プラン		(基幹教	学修目標達成度調査 育科目の学修状況の確認)				(必修	科目の学修状	況の確認、知	学修目標識・能力の習得	達成度調査 度の確認)		学修状況の確認、「既	地実習」の「実習	標達成度調査 習の手引き」の 業研究の評価)

学修目標	文部科学省診療放射線技師養成所指導ガイドライン(指定規則別表1)							
A-1. (主体的な学び)								
深い専門的知識と豊かな教養、幅広い人間性、高い倫理観を基盤として、生命の尊厳や人への理解を深め、自ら問題を見出し、科学的・論理的・創造的・批判的に吟味・検討することができる。	科学的・論理的思考力を育て、人間性を磨き、自由で主体的な判断と行動を培う。生命倫理及び人の尊厳を幅く理解する。 国際化及び情報化社会に対応できる能力を養う。							
A-2. (協働)								
多様な知の交流を行い、他者と協働し問題解決にあたることができる。	国際化及び情報化社会に対応できる能力を養う。							
A-3. (異文化理解・表現)								
アジアをはじめとする異文化に関心を持ち、国際化及び情報化社会に対応することができ る。	国際化及び情報化社会に対応できる能力を養う。							
B-1. (知識・理解)								
•人体の構造と機能及び疾病について系統立てて理解して、説明できる。	人体の構造と機能及び疾病を系統立てて理解し、関連科目を習得するための基礎能力を養う。							
•保健・医療・福祉における理工学及び情報科学の基礎知識について理解して、説明できる	保健・医療・福祉における理工学及び情報科学の基礎知識を習得し、理解する能力を育成する。							
•地域社会における公衆衛生について理解して、説明できる。	併せて、地域社会における公衆衛生について理解する。							
•保健・医療・福祉における放射線の安全な利用と患者接遇に必要な基礎知識について理解し て、説明できる。	保健・医療・福祉における放射線の安全な利用に必要な基礎知識を習得し、理解力、観察力及び判断力を養う。							
•图種画像診断・核医学検査における装置の構成、動作原理及び保守管理法を理解し、撮影・	エックス線撮影・エックス線コンピュータ断層撮影・磁気共鳴断層撮影・超音波撮影等における装置の構成、動作原理及び保守管理法を理解し、撮影・撮像に必要な知識・技術及び結果の解析と評価について学習する。							
撮像に必要な知識・技術について理解して、説明できる。	核医学検査の原理及び装置の構成、動作原理及び保守管理法を理解し、核医学検査に必要な知識・技術及での解析と評価について学習する。							
• 図 射線治療の原理及び治療装置の構成、動作原理及び保守管理法を理解し、放射線治療に必要な知識・技術及び治療計画について理解して、説明できる。 • 医用画像の成り立ちに必要な画像情報の理論を理解して、説明できる。	放射線治療の原理及び装置の構成、動作原理及び保守管理法を理解し、放射線治療に必要な知識・技術及び治療計画の解析と評価について学習する。 医用画像の成り立ちに必要な画像情報の理論を理解し、画像解析、評価、処理及び医療情報システムの知識を学							
•國像解析、評価、処理及び医療情報システムについて理解して、説明できる。 • 図 射線などの安全な取扱いとその関係法規及び保健医療領域における安全管理の知識や技術 について理解して、説明できる。	習する。 放射線などの安全な取扱いとその関係法規及び保健医療領域における安全管理の知識や技術を学習し、問題解決 能力を養う。							
•造影剤の血管内投与や下部消化管の検査に対応して、病態、解剖及び薬理について、系統立てて理解して、説明できる。	診療放射線技師の責任及び業務の範囲を理解し、感染管理及び医療安全に配慮して、造影剤の投与など適切に検査に伴う行為ができる能力を身につける。							
C-1. (適用・分析)								
•各種画像診断・核医学検査の結果を分析し解釈できる。	エックス線撮影・エックス線コンピュータ断層撮影・磁気共鳴断層撮影・超音波撮影等における装置の構成、動作原理及び保守管理法を理解し、撮影・撮像に必要な知識・技術及び結果の解析と評価について学習する。							
	核医学検査の原理及び装置の構成、動作原理及び保守管理法を理解し、核医学検査に必要な知識・技術及び結果 の解析と評価について学習する。							
• 図射線治療計画を立案し、その結果を分析し解釈できる。	放射線治療の原理及び装置の構成、動作原理及び保守管理法を理解し、放射線治療に必要な知識・技術及び治療計画の解析と評価について学習する。							
•各種医用画像の処理技術を理解して分析できる。	医用画像の成り立ちに必要な画像情報の理論を理解し、画像解析、評価、処理及び医療情報システムの知識を学習する。							
C-2.(評価・創造)								
• 学的知識や方法論の体系的な理解に基づき、論理的に思考し、研究課題を解決することができる。	これまでに養った科学的・論理的思考力を、未知の研究課題に活かす能力を身につける。							
D-1. (実践)								
・診療放射線技師の責任及び業務の範囲を理解し、感染管理及び医療安全に配慮して、造影剤 の投与など検査に伴う適切な行為ができる。	診療放射線技師の責任及び業務の範囲を理解し、感染管理及び医療安全に配慮して、造影剤の投与など適切に検 査に伴う行為ができる能力を身につける。							
・施設における放射線部門の運営に関する知識をもち、問題点の分析を行うことができる。	 診療放射線技師としての基本的な実践能力を身に付け、併せて、施設における放射線部門の運営に関する気 分析力等を養うとともに、被験者及び患者への適切な対応を学ぶ。							
・医療チームの一員として責任と自覚をもつ。	医療チームの一員として責任と自覚を養う。							
・被験者及び患者への適切な対応ができる。	患者接遇の基礎能力を養う。							
• 匘 影剤の投与に伴う危険因子を認識し、特にアナフィラキシーなど重篤な合併症の発生時に 適切に対処できる。	造影剤の投与に伴う危険因子を認識し、特にアナフィラキシーなど重篤な合併症の発生時に適切に対処するため、速やかに医師等に連絡し、自らが一次救命処置(Basic Life Support:BLS)を適切に実施できる能力を身につける。							